

決算状況

決算は、4月から翌年3月までの1年間にどのような収入があり、何にどれだけお金を使ったのかという結果です。平成27年度の決算と財政の状況についてお知らせします。詳しい内容は市冊でも見られます。
【詳細】 財政課 25・5672



特別会計

市民の皆さんから直接使用料等をいただいて事業を運営するなど、特定の収入を特定の支出に充てるため、一般会計とは別に設けている会計です。

会計名	収入	支出	収入支出差引額
国民健康保険事業	461億1,476万2千円	460億6,706万9千円	4,769万3千円
動物園事業	13億1,589万2千円	13億1,589万2千円	0円
公共駐車場事業	3億3,884万1千円	3億2,180万6千円	1,703万5千円
育英事業	1億262万2千円	6,213万9千円	4,048万3千円
駅周辺開発事業	11億7,478万9千円	11億6,278万9千円	1,200万円
簡易水道事業	1億606万1千円	1億606万1千円	0円
農業集落排水事業	3,937万9千円	3,937万9千円	0円
介護保険事業	325億6,842万3千円	321億122万8千円	4億6,719万5千円
母子福祉資金等貸付事業	1億3,552万3千円	1億334万6千円	3,217万7千円
後期高齢者医療事業	45億2,056万4千円	45億1,399万6千円	656万8千円
合計	864億1,685万6千円	857億9,370万5千円	6億2,315万1千円

公営企業会計

地方公営企業法の適用を受け、民間企業のように利用者からの利用料などによって事業を行う会計です。

会計名	区分	収入	支出	収入支出差引額
水道事業	収益的	63億5,441万6千円	54億5,756万1千円	8億9,685万5千円
	資本的	11億2,979万7千円	42億2,158万3千円	△30億9,178万6千円
下水道事業	収益的	95億9,443万7千円	90億2,455万7千円	5億6,988万円
	資本的	28億3,346万8千円	54億17万4千円	△25億6,670万6千円
病院事業	収益的	118億3,895万2千円	122億5,936万7千円	△4億2,041万5千円
	資本的	10億8,710万円	17億1,133万8千円	△6億2,423万8千円

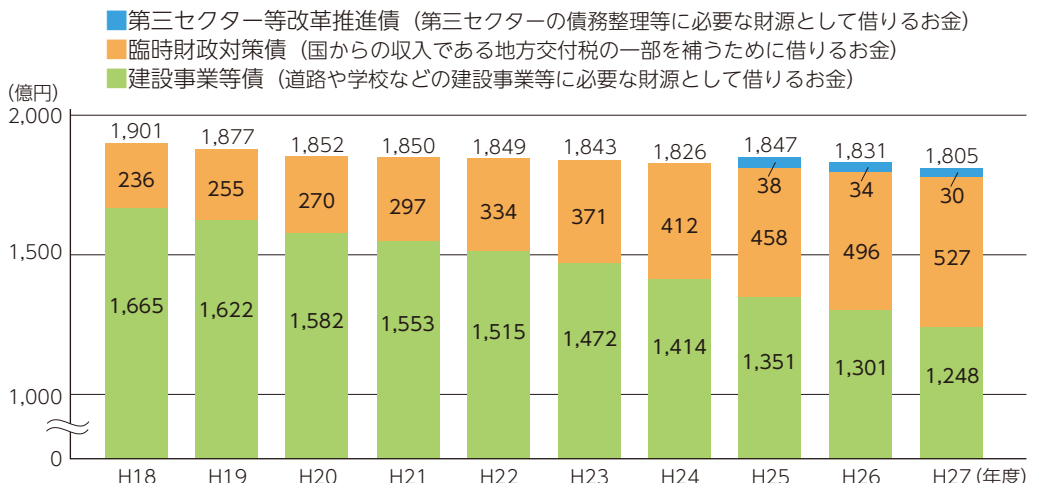
※収益的収入・支出＝水道料金、下水道使用料、病院診療報酬などの収入と、人件費や維持管理費、減価償却費、借入金の利子など事業の運営に必要な支出です。
※資本的収入・支出＝施設や設備の建設改良などの支出と、その財源となる企業債などの収入です。
※△は不足額。資本的収支の不足額は、減価償却費など内部留保資金で補填しています。

市の借金の状況は？

市債は、市が公共事業などを実施するために借入れるお金のことです。

市債残高は、平成25年度に旭川市土地開発公社の解散に伴い、第三セクター等改革推進債を発行したため、一時的に増加しましたが、市債の借入れを抑えているため、年々減少しています。

◆一般会計における市債残高の推移◆





どうなっているの？

平成
27年度

旭川市の

一般会計

道路や公園の整備、福祉事業、市民活動の支援、ごみ処理など市の仕事を行うための基本的な経費についての会計です。

収入 1,575億4,660万3千円
(前年度比 2億1,554万8千円減)

市民1人当たりの市税収入は 11万5千円※

市税 393億5,880万6千円 (25.0%)

市民税や固定資産税、
軽自動車税など

国庫支出金 345億6,981万9千円 (21.9%)

個別の事業ごとに、
国から交付されるお金

地方交付税 333億5,459万4千円 (21.2%)

市の財政力に応じて、
国から交付されるお金

市債 131億5,227万1千円 (8.3%)

公共施設の建設時などに借入るお金

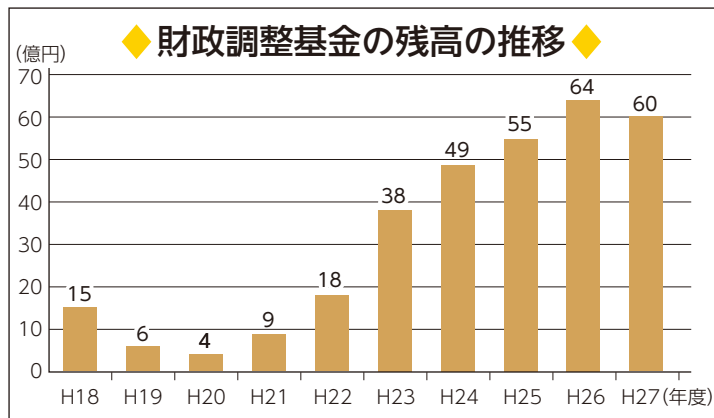
諸収入 101億9,591万7千円 (6.5%)

貸したお金の返済金など

その他 269億1,519万6千円 (17.1%)

道からの補助金、
施設の使用料など

※今年4月1日現在の人口343,728人で計算。



支出 1,563億4,029万9千円
(前年度比 10億3,410万円増)

市民1人当たりの支出額は 45万5千円※

民生費 687億3,013万6千円 (44.0%)

生活保護や子育て、障害福祉等の
各種福祉事業・医療費助成など

職員費 182億7,676万7千円 (11.7%)

市職員の給料、退職手当など

公債費 179億4,572万8千円 (11.5%)

市が借りたお金の返済金

土木費 158億5,147万9千円 (10.1%)

道路・公園の整備、除排雪など

衛生費 101億5,480万3千円 (6.5%)

保健所の運営、ごみ収集や処理など

教育費 95億3,732万4千円 (6.1%)

学校整備、図書館の運営など

商工・農林水産業費 90億3,552万4千円 (5.8%)

商工業や農林業活性化など

その他 68億853万8千円 (4.3%)

総務費、議会費、消費費など

収入と支出の差引額
12億630万4千円 ①

このうち、平成28年度に繰り越した事業に使う額
2億8,969万3千円 ②

①から②を差し引く

実質的な収支額
9億1,661万1千円

平成28年度予算へ繰越し 4億5,830万5千円
同28年度に財政調整基金へ積立て 4億5,830万6千円

市の貯金の状況は？

財政調整基金は、収支不足や災害時の緊急的な支出に備えるための市の貯金です。平成27年度は6億円を積み立てましたが、10億円を取り崩したため、4億円減少して60億円となりました。